

6月16日（火）緊急事態対応訓練

てんかん発作のある児童が、大きな全身のけいれん発作を起こした場面を想定し、教職員の緊急事態対応訓練を行いました。児童の状態確認から、教職員同士の連携、救急隊員が到着するまでの流れを実際の手順に沿って確認しました。また、他の教職員も対応の様子を見学し、いざという時に全員が迅速に動けるよう、気づいた点や重要な注意点を全体で共有しました。

